

○公共施設への再生可能エネルギー設備等導入事業（P P A 事業）の概要

本事業は、P P A（Power purchase agreement：電力購入契約）モデルとして、プロポーザルで選定した設備設置事業者（P P A 事業者）が、市の公共施設に太陽光発電設備等を設置し、運用・管理するもので、施設の所有者である市は、設置場所を貸すとともに、その設備で発電された電力を購入することで、その施設の電気使用量の約 3 割を再生可能エネルギーによる電力（自家発電した電力）として使用することが可能となる。

本市としても、初期費用の負担や設備の維持管理をすることなく再生可能エネルギー由来の電力を使用することが可能となり、鎌ヶ谷市地域防災計画上で避難所等に指定されている施設へ優先的に設置していくことから、事務事業から排出される温室効果ガスの削減と共に災害時のレジリエンス強化に寄与するものと期待している。

現在の進捗状況としては、令和 5 年度は 6 施設に設置し、令和 6 年度も補助金が採択され、12 施設への設置を予定しております。なお、本事業の最終年度となる令和 7 年度は 10 施設への設置を想定し、合計 28 施設への導入を予定しております。

○令和 6 年度設置予定施設

No	設置予定施設	モジュール容量（kW）	
1	北部小学校	24.24	505w × 48枚
2	西部小学校	68.175	505w × 135枚
3	第三中学校	99.99	505w × 198枚
4	第五中学校	39.39	505w × 78枚
5	南初富保育園	24.24	505w × 48枚
6	福太郎アリーナ（市民体育館）	39.39	505w × 78枚
7	鎌ヶ谷市庁舎	24.24	505w × 48枚
8	北中沢コミュニティセンター	18.18	505w × 36枚
9	栗野コミュニティセンター	9.09	505w × 18枚
10	北部公民館	24.24	505w × 48枚
11	東初富公民館	36.36	505w × 72枚
12	東部学習センター	22.725	505w × 45枚

○令和5年度設置施設

	設置施設	モジュール 容量 (kW)	①設備導入前の年間CO2排出量= $a \times b / 1000$			② 設備導入後の年間CO2排出量 = $① - (c \times b / 1000 \times d)$			CO2排出 削減率
			[t-CO2/年]	a.電力使用量 [kWh/年]	b.商用電力の 排出係数 [kgCO2/kWh]	[t-CO2/年]	c.想定年間 発電電力量 [kWh/年]	d.年間自家消費率	
1	中部小学校	40.32	103.17	178,183	0.579	80.6	41,909	0.93	22%
2	初富小学校	106.56	104.62	180,686	0.579	60.2	107,984	0.71	42%
3	道野辺小学校	53.28	166.66	287,838	0.579	137.0	58,244	0.88	18%
4	五本松小学校	53.28	71.74	123,900	0.579	46.4	58,244	0.75	35%
5	第二中学校	99.36	132.48	228,813	0.579	82.8	107,248	0.80	37%
6	社会福祉センター	40.32	55.41	95,708	0.579	36.5	41,909	0.78	34%